

町内駅伝大会

# 谷中チーム2連覇

白浜スポーツ少年団大会新記録で優勝



そうさ農協日吉支所前をスタートする選手

町を縦断する16.2キロのコースをタスキリレーする、第33回町内駅伝大会が2月6日、そうさ農協日吉支所前をスタートして行われました。

大会は、一般、中学生男女、小学生の4部門に53チームが参加して、日頃の健脚ぶりを競い合いました。レースは、1区で谷中チームにわずか1秒差でトップを許した中学生陸上部Aチームが、2区でトップに立ちそのまま堂々ゴールのテープを切りました。惜しくも2位でゴールした谷中チームも一般の部で優勝、2連覇を成し遂げました。小学生の部では、白浜スポーツ少年団Aチームが大会新記録で見事優勝を飾りました。各ランナーは沿道のたくさんの声援を受けながら一杯の力を出し切り、全チームがタスキをリレーして完走しました。

またレース後は、ボランティアグループ「あじさい」の皆さんからの豚汁と甘酒のサービスを受け、体を暖めました。



「がんばれよ！」大きな声をかけてタスキをつなぎます。

25・20・15・10回  
出場達成者

回数	氏名	チーム名
25	椎名文雄	光源村
20	師岡茂雄	消防団本部
	宇井正敏	光友会
15	平山雅英	長塚
	伊東宏	白磯青年会A
10	山崎義則	光源村
	向後雅秀	サファイア
	実川光	辻スポーツクラブ



出場回数表彰の皆さん

喜びの声

たくさんの子供たちと走り続けているうちに、25回出場になりました。でも、今は子供達の走りにはかないません。これからも体の続く限りチャレンジしていきます。

椎名文雄さん(光源村チーム・木戸)  
(写真前列右側)



谷中チーム連覇の瞬間